



もうすぐお正月です

今年もあとわずかになりました。北海道や東北では、12月の積雪が過去最高となっている地域があり、不便をきたしているようです。当地域では、今のところ過ごしやすい気候のようです。また、関東の太平洋側では、雨不足により山火事や建物火災が頻発しています。過ごしやすい冬であってほしいと思います。



年末の交通事故防止運動

年末は夕暮れも早く、飲酒機会も多くなり、交通事故の多い時期です。兵庫県では、12月1日(月)から10日(水)まで年末の交通事故防止運動が実施されました。運動の重点としては以下の3点です。

- ①こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- ②飲酒運転等の根絶と夕暮れ時・夜間の早めのライト点灯やハイビームの活用の促進
- ③自転車等の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメット着用の促進

冬の夕方は、運転していても前がみにくく、事故を起こしやすい時期です。運転者も歩行者も、お互い十分に気をつけて過ごしましょう。

美方郡防火ポスター展

12月17日(水)から12月22日(月)ま



岸本鈴夏さんの作品

で、第23回美方郡防火ポスター展が浜坂先人記念館で開催されました。美方郡内の小学生の作品36点、中学生の作品23点が展示されていました。居組か

らは、優秀な作品として2年の岸本鈴夏さん、5年の石塚文菜さんの2点が展示されました。展示されているのは、どれも素晴らしい作品でした。



石塚文菜さんの作品

浜坂西小学校学習発表会

11月22日(土)に浜坂西小学校で学習発表会がありました。保護者や祖父母、地域の方など多くの皆さんに見に来ていました。日ごろから授業で取り組んでいること、修学旅行、自然



学校など特に印象に残った行事などを発表しました。多くの人の前でダンスや劇などでわかりやすく発表することで、子どもたちは成長していきます。

発表会の後、スパラオーケストラとの交流もあり、演奏を聴き、楽器体験もし、楽しい発表会でした。



総合防災訓練・大規模火災訓練

11月30日(日)新温泉町で避難訓練が実施されました。居組地区では、他地域とは時間をずらして、9時30分から火災を想定した避難訓練が実施されました。



サイレンとともにそれぞれ居組地区グランドに避難を開始し、125名の区民が避難しました。多くの区民が参加し、充実した避難訓練であったと思います。11月18日には大分市の佐賀関で大規模な火災があり、鎮火まで11日間かかりました。佐賀関は、居組と同じように道路も狭く住宅が密集した漁師町で、空家も多く、悪いことに強風注意報が発表されており、大規模な火災になつたようです。

また、同日10時から居組で『大規模火災防ぎよ訓練』が、町防災担当や町消防団、美方広域消防本部、美方警察署が参集し実施されました。石谷宅を火元としたもので、充実した訓練でした。居組でも悪条件が重なれば大火災になる心配もあります。火の元には十分気をつけ、万一の時には隣近所に声をかけ、早めに避難しましょう。



民生委員児童委員改選

この度民生委員児童委員の任期満了に伴い、新しく2名の方が就任されました。任期は令和10年11月までの3年間です。倉谷玲子さん、寺口美由紀さんが退任され、新しく西垣千恵子さん、因幡すが子さんが就任されました。担当は因幡さんが向町、中島町、川町、本町で、西垣さんが仲町、浜町、往還町、寺町です。

民生委員児童委員は、地域住



因幡すが子さん



西垣千恵子さん

民の生活や福祉全般に関する相談や援助活動、見守り活動を行い、行政や専門機関とのパイプ役になるものです。居組も高齢者や独居が増えており、何か相談ごとがあれば、気軽にご相談ください。お二人はお世話様ですが、よろしくお願ひいたします。

歴史の散歩道44 明治と昭和4

仲町 140～159番屋敷

全国で多く見られる町名。

「居組全図」・『西浜村誌概要』の小字は中町。全国各地では、大路の中間でつけられた例が多い。

いつの間にか、居組でも2種が使われている。

明治期北海道に移住を選択した人がいた。中町では2家(北見国利尻郡・根室国花咲郡)あった。

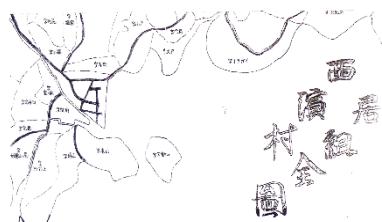
利尻の移住には、多くの漁業従事者が集まった。

高札町 160～179番屋敷

場所は不明だが・・・近世に高札が立てられたであろう。

高札は、往還の追分に置かれることが多く、札場の辻とも見える。

明治期から昭和期の記録に見える小字で、字限図では現在の仲町に合併されている。



(段秀和さん記)

各町内で新年初会

新年の1月3日(土)午前10時から各町内会で新年の初会がそれぞれ開催されます。会場は例年どおりですが、再度確認し、皆さん参加しましょう。なお、各組織の資料等は事前に配布されると思いますので、各自忘れないようご持参ください。一年に唯一町内で集まる機会ですので、ご参加ください。なお、会場は以下のとおりです。

○向町・中島町・川町・浜町……地区公民館
○往還町・寺町……………婦人の家
○本町……………西岡康則さん宅
○仲町……………西崎田鶴子さん宅

スマホ相談会

新温泉町のスマホ相談会が、12月1日(月)と3日(水)の2日間地区公民館で開催されました。豊岡のドコモ代理店からお越しいただき、料金相談や機種変更、わからないことなどの相談を受け付けました。今、浜坂には代理店がなくなり、鳥取や豊岡に行かなければなりませんが、地元で相談を受け付けていただきました。天候等もありましたが、参加者は少ない中で、機種変更などの相談がありました。



1月の主な行事予定

- ◎3日(土)10:00～ 各町内指定会場
町内新年初会
- ◎5日(月)随時～ 県民サンバーチ
とんど焼き
- ◎7日(水)14:55～15:10 木谷宅前
移動図書館車来所
- ◎10日(土)8:30～ 公民館
浜坂西子ども教室
- ◎未定 13:30～ 公民館
ポーセラーツ教室
- ◎毎週金曜日 公民館
いきいき百歳体操

居組の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	205名(0名)	(△9名)
女	242名(△1名)	(△6名)
合計	447名(△1名)	(△15名)
世帯数	226戸(△2戸)	(△4世帯)

※ △は減

【令和7年12月1日現在】

1

January

諸寄

Moroyose-chiku-kouminkan

発行
第 355 号
令和 7 年 12 月 25 日
諸寄地区公民館

「ほっとサロンクリスマス会」を 開催しました。



12月19日(金) 本年最後の ほっとサロンクリスマス会を開催しました。25名の参加で実施! 旅愁、きよしこの夜、ジングルベル他、5曲を頭と手を使って合唱、楽しいですね。休憩時はクリスマスケーキとコーヒー、お茶で皆さん楽しく談笑、15分後は本日のメインイベントであるbingoゲームに皆さん挑戦です。山本さん・山下さんの司会でスタート何が当たるわからない紙袋に皆さん興奮気味、今年の1号は中村恭子さん。約45分後には全員にいきわたり無事終了しました。山本幸子、山下安子さんいつもの司会ご苦労様です。来年もこの場所で会いましょうと約束しました。楽しかったですね。輝かしい新年をお迎えください。参加の皆さん健康を祈念し、今年度の参加ありがとうございました。

「浜坂西小学校 学習発表会」が 開催されました。



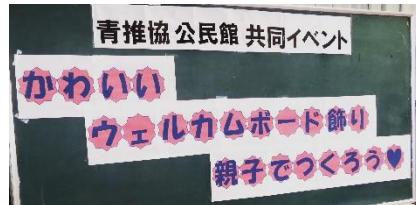
11月22日(土)午前8時45分より、保護者や祖父母の方も来校され西小学校学習発表会が開催されました。今日は比較的、暖かい日になり、全学年

ともに一か月前からの練習の成果を、全力の演技で皆さんの中に披露してくれました。私たち学校運営協議会のメンバーも清々しく、楽しかったおもいで帰路に着きました。皆さん、立派な演技でしたよ。

「青推協・公民館連携事業」可愛いウエルカムボードを親子で作ろう、開催しました。



「参加の児童たちと記念撮影」



12月6日(土)午後1時30分より集会室において、青推協・公民館連携イベント教室を開催しました。60名の参加で「親子で作ろうウエルカムボード飾り」約1.5時間かけて挑戦しました。先生の言われたことをよく守り、3時前には全員完成しました、温小校区、照小校区、南小校区、北小校区、西小校区、運営委員皆さんのお疲れ様でした。ありがとうございました。(児童32名・保護者23名・運営委員5名)

(北小校区7名、南小校区2名、温小校区2名、照小校区2名、西小校区42名)

西小学校4年生、初めての箏(こと)の学習、貴重な体験学習でした。



12月3日(水)午前11時10分(4校時)より、4年生11名で箏の学習を行いました。皆さん初めて触れる楽器に興味津々、さくらさくら、に挑戦しました。先生の言われることをよく聞き、のみ込みの速さに先生も驚かれていました。貴重な体験でしたね。

少し時間が足りませんでしたね、来年度もう一度挑戦してみましょう。

「今年最後の健康ヨガ教室」11名で開催しました。



12月14日(日)曇りと雨で寒い日になりました。午後1時30分より2階和室で11名の参加者で開催しました。いつも先生が言われています、絶対に無理をしない、伸ばして痛いときは、ヒザを曲げてもいい。帰っても無理なく続けるこれが大切ですね。また新年にお会いしましょう。

「次回の健康ヨガ教室」は2月15日(日)13時30分2階和室です。

第3回曜日、寒い日々が続きます。元気でね、2月楽しみにしています。

地域で支えあう新温泉町の暮らし。NPO法人 但馬を結んで育つ会。 「諸寄地区講演会」を開催しました。

12月13日(土)午後1時30分より、諸寄地区理事を含め28名の方の参加で諸寄地区講演会を開催しました。～住み慣れたこの但馬地域でこれからも安心して暮らしていけるようにしたい～10年後、20年後更に高齢化が進み、子供も減り同じように医師の方も同じ比率で減っていきます。そんな観点から千葉先生のお話を聞きました。おうちに両親、祖父母、又一人や高齢での二人暮らし方も、若い方も一緒に住んでる方も是非先生のお話し聞きに来てください。春の早い時期に今一度開催して欲しいと願っています



但馬を結んで育つ会 代表理事
豊岡市地域医療政策アドバイザー
豊岡医師会 医療情報、認知症担当理事
ちば内科・脳神経内科クリニック
院長 千葉義幸先生のお話を聴きました

「本年最後の諸寄区ボランティア美化活動」ご協力ありがとうございました。



11月30日(日)午前7時より、諸寄海岸ボランティア活動(最終日曜日)

自主参加事業でありながら、毎回の参加ありがとうございます。本日は、38名の参加者でした。ゴミ拾い、海草類、除草作業と一時間にわたる作業で、いつもの通りキレイな海岸になりました。本当にありがとうございました。海岸の近くといえども吉田町、北町の方たくさんのご参加ありがとうございました。

令和8年度もよろしくお願ひいたします。

諸寄区ボランティア美化活動、令和8年は5月(最終日曜日)より実施予定です
皆さん之力で、諸寄海岸を引き続き、キレイにしていきましょう。



1月の公民館講座のご案内



健康ヨガ教室 1月はお休み 2月は15日の予定です

西小孩子教室 24(第4土曜) 8:30~集会室

その他・自主活動の教室

グラウンドゴルフ (毎週火・木・土・日) **12/24~1/19まで休み**

習字教室 毎週(土) 15:00~研修室 **1/3は休み**

雪浜吟詠会 20・27(火)20日11時30分サロン 13:30~研修室

山吹会 17(土) 13:30~集会室・和室

アロハフラ 10(土) 13:30~和室



「先生も真剣、12/13の習字教室」

※「八坂神社」より初詣のご案内

今年も残すところ、あと数日間となりました。来る令和8年が氏子崇敬者皆様にとりまして、佳き年でありますようお祈り申し上げます。さて、初詣につきましては、午前1時30分まで宮司・総代役員揃いまして参拝をお待ちいたしております。八坂神社では篝火をたき上げ、社務所では、破魔矢、お守り、お札のほか、名物となりました甘酒を準備致しておりますので、ご家族お揃いで、ご参拝いただきますようご案内申し上げます。

グラウンドゴルフ交友会 令和7年度納会開催しました。(4月~11月)

諸寄スケッチ

年間最多殿堂入り

- 1位 60回 前田重彰
- 2位 45回 門脇 修
- 3位 31回 坂本智津子
- 4位 14回 小谷泰生
- 5位 8回 三谷恵美子

特別賞 1G(8ホール中)オ-2達成

前田 重彰 (5月27日)

1G(8ホール中)3回以上のホールインワン達成

前田 重彰 (5月20日)

年間ホールインワン賞

- 1位 63回 前田重彰
- 2位 62回 坂本智津子
- 3位 61回 門脇 修
- 4位 44回 小谷泰生
- 5位 40回 鶴田代志乃

諸寄と釜屋の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	489名(△3名)	(△8名)
女	536名(△2名)	(△17名)
合計	1,025名(△5名)	(△25名)

世帯数478世帯(△1世帯)(△9世帯)

【令和7年12月1日現在】

特別賞	3ゲーム(24ホール中)ホールインワン5回以上
前田 重彰 (5月20日)	6回達成

ひとつなみ

クリスマスが近づくと、年末の足音が少しづつ大きくなり始めます。この令和7年を振り返ると今年もあつという間だったなど実感します。今年はコロナも随分落ち着いたと感じますが、秋以降はインフルエンザや、コロナもやや拡大傾向にこども園や各学校でも学年閉鎖も少しづつ上昇。公民館においては、9月に作品展開催を決定しました。

昨年に引き続きということもあり、学校回りや役場、浜坂地域と温泉地域の方への案内呼びかけ、区民の方への作品依頼と、慌ただしい10月、11月を過ごしました。

11月8日、9日に諸寄地区文化祭は天候にも恵まれましたがその後は一気に気温が下がりました。作品展においては区民の皆様のお陰でをもちまして無事終了することができました。(陳列作品約800点来場者600名) PTAの若い力で会場準備も助かりました。バザー出店や重さ当てクイズの協力者、メダカの協力者、講座生の皆さん、公民館運営委員他たくさんの方に大変お世話になり、成功裡に終了しました。

来年も、体験教室・今年は1回でした町外研修等、来年も皆さんとご一緒したいと考えています。本当に皆様に感謝の一年であったと思います。ありがとうございました。

最近もずっと寒いですね!風邪などひかれないよう元気にお過ごしください。

ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えください。

おおば地区 公民館だより

令和8年1月号

12月もあと数日となりました

今年もあと数日となりました。「公民館だより令和8年1月号」を制作をしている、今日は12月17日（水）です。12月に入って大変寒い日が続いていましたが、今日から少し暖かくなり、この公民館だよりが皆様のお手元に届く頃（26日）、また寒波がやってくるそうです。

今年（令和7年）の世相を表す漢字は「熊」が選ばれました。この地方では熊の出現はあまりなく被害もありませんが東北地方・北海道に於いては連日、熊の被害があり自衛隊まで出動する大騒動が起こりました。

他の大きな出来事では、日本で初の女性総理が誕生しました。高市総理の初心演説で「働いて、働いて、働いて、働いて、働いてまいります」が時代に逆行するのではと心配されました。

又 台湾についての発言で中国との間がややこしくなっています。高市総理「台湾有事は存立危機事態」だ などと軽々にいわないで下さい。絶対に戦争はいやです。



12月最初の寒波・冬の穴見海岸で12月の寒波の時です

公民館長 小谷 明

11月18日（火）～26日（水）以名亭にて宇野雪村賞書道展（全国公募）がありました

明治45年二日市に生まれた宇野雪村は若くして書壇に頭角を現し、書道界のリーダーとなり、前衛書のパイオニアとして活躍されました。その功績は書道界に大きく輝いている。

今回26回「宇野雪村賞」の「特別賞受賞作品34点」一般、学生の部を以命亭ホールにて展示されました。



令和 7年 12月の公民館活動報告

書道教室	メディカル・ヨガ教室
12月6日（土） 参加者は7人 でした 皆さん大変上手になりました。	12月11日（木） 参加者は14人 でした 1年間健康でしたか？
和紙折り紙教室	オカリナ教室
12月17日（水） 公民館長は 休みましたので 写真は過去の ものです。	12月4日（木） 11日（木） 18日（木）は 予定です
カラオケ教室	
18日（木）に予定です。	

令和 8年 1月の公民館事業計画

書道教室	和紙折り紙教室
期 日 令和8年1月10日、24日（土） 時 間 午前 9:00～ 場 所 三谷コミュニティーセンター	期 日 令和8年1月21日（水） 時 間 午後1:30～ 場 所 三谷コミュニティーセンター
メディカル・ヨガ教室	カラオケ教室
期 日 令和8年1月9日（金）（変更で） 時 間 午後 7:30～ 場 所 浜坂南小学校	期 日 令和8年1月15日（木） 時 間 午後7:00～ 場 所 岡田宅
オカリナ教室	
期日、時間、場所はグループにお任せ	*（注意）メディカル・ヨガ教室の期日が変更 になっています

久斗地区公民館だより

令和8年

1

月号



発行 久斗地区公民館

KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN

午年(うまどし)

令和8年は午年で「丙午（ひのえうま）」にあたり、情熱や勢いが高まり、大きな飛躍のチャンスとなる年です。

馬は本来、常に前進する動物であり、後ろを振り返らずに前へと進むその姿は、夢に向かって突き進む人の象徴でもあります。また、神社に奉納される「絵馬」は、馬が神様の使いとされていたことに由来し、願いを馬に乗せて届けるという信仰から始まり、今でも多くの人々が初詣で絵馬を奉納します。そのため馬は「願いを届ける」「福を運ぶ動物」として特別な意味を持ち、新年に馬を題材にしたものを贈ることは、幸運とご縁を届けると言われています。



大森利昭 氏（藤尾）作の切り絵

子育てクリスマス会・地域食堂（いすみ食堂）

12月20日（土）に幼児親子を対象にした「クリスマス会」を浜坂東小学校で開催し、クリスマスに因んだお話しやゲームを楽しみ大変盛り上りました。また、途中現れたサンタさんに驚きながらもプレゼントをいただきてみんな大喜びでした。その後、いすみ会の皆さんのが準備してくださったピラフやキャベツツナスープ、チキンナゲットなどの料理とケーキが振る舞われ満足の一日でした。なお、「地域食堂（いすみ食堂）」は今後も継続しますので、一般の方もお気軽にお越しください。（公民館関連事業のご案内参照）



東小「しめ縄づくり教室」

12月18日（木）に東小学校で3年生から6年の児童27名が、しめ縄作りを体験しました。

講師は地域の方々6名で、伝統的な「わら縄い」を児童たちに丁寧に伝授していただきました。今年が初挑戦だった3年生は、最初のうちは要領を得ず苦戦していましたが、だんだん上手にできるようになり次々とたくさんのしめ縄を作ることが出来ました。

このように、地域の方々から伝統を受け継ぐことはとても大切な事で今後も続けたいと感じました。

また、ご協力くださった皆様に感謝いたします。



しめ縄づくり指導員養成講座

11月6日（土）・13日（土）に浜坂東小学校で開催し「ぬがね型」の作り方を習得しました。しかし、いざ作ってみると縄縄いは結構難しく、参加者は最初苦労しましたが熱心に取り組み最後には立派なしめ縄ができるようになりました。生活に根付く伝統的な工芸品であるしめ縄を後世へ繋いでいきたいと思います。



東小クラブ活動（木工）



浜坂東小学校の児童7人が、電動糸鋸で板をくり抜いて作る「組み木」に挑戦しました。慣れない電動糸鋸の作業に最初は戸惑いましたが、3回目となる最終日（12月16日）には全員が動物組み木を完成させ、どれも個性的でかわいい作品で思わず笑みがこぼれました。

大山遠望

鳥取県西部に位置する大山（標高1729m）は中国地方の最高峰であり、独立して聳えているので遠くからでも望むことができます。新温泉町でも、観音山からは積雪期の11月下旬から3月までの早朝には、朝日に照らされた峰がピンク色に染まってとても綺麗に望めます。ただし、この時期は愚図ついた天候が多く、大山を望むことができればとてもラッキーです。



公民館関連事業のご案内

◇ 地域食堂（いづみ食堂）·····

食で繋がる温かさ、安心して過ごせる「居場所づくり」の一環として、いづみ会の皆さんのが調理した食事を提供しますので、どなたでもお気軽にお越しください。

日 時 1月17日（土）11:30～12:30

場 所 浜坂東小学校 調理室 参加料 無料

協 力 いづみ会、麒麟のまち地域食堂ネットワーク、新温泉町社会福祉協議会



◇ストレッチ教室（対田）

リラックスし無理のないよう徐々に体をほぐし、軽やかに動ける体を目指しましょう。

日 時 1月26日（月）9:00～10:30

場 所 対田公会堂 2F 和室

講 師 阿瀬宏太（柔道整復師）

◇子育てひろば（食育教室）

いづみ会の皆さんのが指導で、必要な栄養や食べやすさを考えた食事を作りながら学びます。

日 時 1月17日（土）10:00～11:30

場 所 浜坂東小学校 調理室

対 象 親子 講 師 いづみ会

久斗地区公民館連絡先

〒669-6728 新温泉町対田 283-1（浜田） 久斗地区公民館
TEL/FAX 0796-82-2962 e-mail : kuto_tiku@yahoo.co.jp`

久斗山地区公民館だより



令和8年
1月号

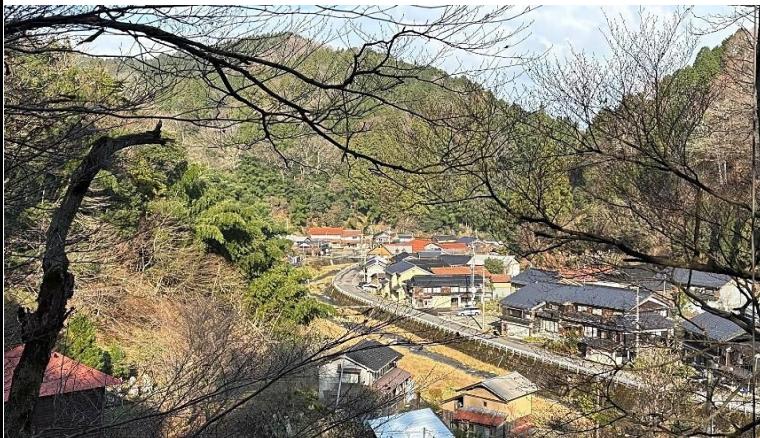
12月25日発行

久斗山地区公民館

【ご挨拶】 その年の世相を表わす漢字として、今年第1位に選ばれたのは「熊」だそうです。北海道や東北などでクマの被害が相次ぎ、連日のようにニュースで流れました。クマは日本に棲む野生動物において一番獰猛で、農作物の被害だけでなく、直接人に襲いかかり、怪我だけでなく死に及ぶ重大な人身被害をもたらします。これまで人里に出没するのは稀だったのが、今年は市街地まで出てくるようになり、冬眠しないクマも現れました。幸いにも但馬では、今年は山の木の実が豊作で、秋に里に出てくるクマは稀でした。しかし、油断はできません。来年は今年の反動で山の木の実が凶作になる可能性があるからです。熊に注意！

【来年も良い年になりますように！】

例年、10月1日に開催される大杉神社の例祭では、大ヒノキの根元の濁酒で吉兆を占います。今年は腐ってはいないけど水分が抜けていたので作り替えることにしました。12月14日、神社総代と村役員で仕込みを行いました。村に流れ込む七谷(イツン谷、ヒノ谷、ジャジャコ谷、門谷、宮谷、上ハタジ、下ハタジ)から水を汲み、その水と米糀などを混ぜて壺に入れ、笹の葉で蓋をして大ヒノキの根に抱かせます。後は来年の祭りの神事で開いた時に、ちゃんと濁酒になっているかどうかです。今年は災害も無く、平穏な年でした。「どうか来年も良い年でありましように」そう、しっかりと願いを込めました。



大杉神社より眼下に久斗山の集落を望む（令和7年12月14日）



【山のつるで素敵なつるかご作り】

絡みついたつるは木とて迷惑ですが、それを使って素敵なかごを作ることができます。

12月13日、久斗山自然教室「アケビつるで



つるかご作り」を開催しました。定員を遙かにオーバー、大人子ども合わせて33人の参加者がありました。天気も良く、最初に近くの山沿いでつる採集をしました。公民館に帰ってきて、体育館の中でかご作りに取組みました。最初に3本と4本の縦のつるをまん中を合わせて繋ぎ、1本切って奇数にして細めのつるを交互に絡めて編んでゆきます。小さな子どもには難しいので、大人も一緒に共同作業となります。お腹が近づき、いったん手を止めてみんなでシカ肉を使ったシチューを調理しました。日差しが暖かいので外でお腹にしました。お腹も空いていて美味しいでお代わりして、大鍋のシチューはあつという間に空になりました。後片付けをしたら、午後もかご作りに取組みました。ふちを曲げて丸くして完成。中には持ち手を付ける人もいて、大小様々、形も個性的でどれ一つ同じものがない、世界に一つの素敵がつるかごが出来上がりました。さあ、これに何を入れようかな～



赤崎地区公民館だより

1月号



公民館HP

あかさき

題字 山基洞宗

暦
こよみ

七十二候

七十二候は、古代中国で考案された季節を表す方式で、二十四節気をさらに約5日ずつの3つに分けています。田植えや稻刈りの時期など農作業の目安になる農事暦でもあります。

七十二候

- 12月22日～12月25日頃 乃東生(なつかれくさしょうず)
冬至を境に少しずつ日が伸び、冬越しの植物たちがゆっくりと目覚める様子。
- 12月26日～12月30日頃 穢角解(さわしかのつのおつる)
一年に一度生え変わる、伝説の珍獣「シフゾウ」の角が落ちる頃（日本鹿は春）。
- 12月31日～1月4日頃 雪下出麦(ゆきわたりてむぎのびる)
冬枯れの中、青々と続く畦の緑は、春への希望を感じる風景。



ツムラ暦

● 二十四節気：小寒 しょうかん 1月5日～1月19日頃

更に寒さが厳しくなる。節分までの三十日間のことを「寒の内」と言う。

七十二候

- 1月5日～1月9日頃 芹乃栄(せりすなわちさかう)
競り合うように伸びるのが名の由来。ビタミン不足を補える貴重な栄養源。
- 1月10日～1月14日頃 水泉動(しみずあたたかをふくむ)
地中深くでは静かに水が動き出し、凍土は下の方からゆっくりと溶け始めるころ。
- 1月15日～1月19日頃 雉始雊(きじはじめてなく)
雉が鳴き始める頃。キジは日本の国鳥で、農耕地に暮らす身近な鳥。

▶ 2025年 草木染め教室まとめ



10月 あかね染め



6月 玉ねぎの皮染め



10月 セイタカアワダチソウ染め



草木染め染料

あかねはインド産。玉ねぎは身边にあるもの。セイタカアワダチソウは嫌われ者。そんな中、マリーゴールドは町から配布される苗から次々と咲く花を、咲いては摘み、乾燥させて集めたもので染めました。染まりにくい木綿にとてもよく染まる材料でした。来年はぜひお試しください。



9月 マリーゴールド染め

野良素人のつぶやき



▶ この地で使える農暦

今年の夏が暑かったこともすっかり忘れるほど、いつもと変わりなくみぞれや雪が降り始めました。冬至は、一年で一番昼間が短い日ですが、一番日の出が遅く、日の入りが早いわけではありません。国立天文台によれば、日本では日の入りは冬至の半月ほど前が一番早く、日の出は冬至の半月ほど後に最も遅くなります。元旦が過ぎてもしばらく夜明けが遅くなります。朝に注目すると最も暗い時期に当たります。トンドの頃には日に日に朝が早くなっています。新年が来た感じにぴったりです。

旧暦の正月は、年によって変わり、新暦の1月下旬から2月中旬に当たりますので、旧暦の正月にはすでに日出が早く、日没が遅く、昼間の時間が長くなっています。旧暦に関する、津波防災の日（11月5日）があります（2011年制定）。津波避難訓練が行われましたので覚えておられる方も多いと思います。

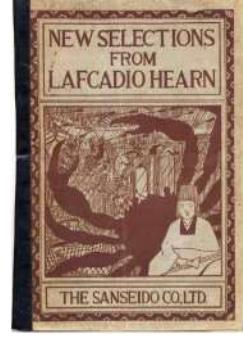
江戸時代末期安政元年11月5日（太陽暦では、1854年12月24日）に発生した安政南海地震で、紀州藩広村（現在の和歌山県広川町）を津波が襲った時、濱口梧陵（儀兵衛）が稻むら（取り入れの終わった稻わらを屋外に積み重ねたもの）に火をつけて、村人を安全な場所に誘導したという実話にちなみます。現在放映中の朝ドラ「ばけばけ」でヘブンとして描かれているラフカディオハーンが明治29年6月15日の明治三陸大津波の後に濱口梧陵をモデルに「A Living God」（生ける神）を書いています。



稻むら

昭和8年3月3日に起きた昭和三陸津波の後、物理学者寺田寅彦は隨筆「津浪と人間」の中で、日本のような、世界的に有名な地震国の中学校では少なくも毎年一回ずつ一時間や二時間くらい地震津浪に関する特別講演があっても決して不思議はないであろうと思われると述べています。昭和9（1934）年文部省の教材公募に、小学校教員中井常蔵はハーンの小説をもとに執筆した「燃ゆる稻むら」で応募し、採択されています。「稻むらの火」は昭和12年から10年間にわたって小学5年生用の国語読本に掲載されました。ハーンは来日する前10年間ほどニューオーリンズに住んでおり、1884年にニューオーリンズで開催された万国工業兼綿百年期博覧会で日本に興味を持ったとのことです。この時、日本館に服部一三がいました。その服部は日本地震学会の初代会長でもあり、1891年から98年まで岩手県知事を務めています。ハーンは、三陸津波の情報を一般の人より詳しく情報を入手できたと想像されます。

ハーンの縁で、松江市とニューオーリンズ市は友好都市になっています。小生は2005年ハリケーンカトリーナが襲った直後にニューオーリンズ市を訪問ましたが、ポンチャートレイン湖畔と宍道湖畔にあるそれぞれの街は、ハーンが居住していたという事以上に、大河（ミシシッピ川と斐伊川）の海ベリの街といった、地理的な共通点があります。



中井常蔵が師範学校で学んだ
英語テキストの表紙（遺品）

A LIVING GOD

Japan has been swept, at irregular intervals of centuries, by enormous tidal waves—tidal waves caused by earthquakes or by submarine volcanic action. These awful sudden risings of the sea are called by the Japanese tsunami. The last one occurred on the evening of June 17, 1896, when a wave nearly two hundred miles long struck the northeastern provinces of Miyagi, Iwate, and Aomori, wrecking scores of towns and villages, rending whole districts, and destroying nearly thirty thousand human lives. The story of Hamaguchi Gohō is the story of a like calamity which happened long before the era of Hōtoku, in another part of the Japanese coast.

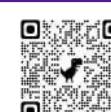
He was an old man at the time of the occurrence that made him famous. He was the most influential resident of the village to which

1. (Japanese) 災厄
2. 遺品

「A Living God」
の1ページ

（気象庁HP「稻むらの火」より）
(<https://tinyurl.com/36m4udar>)





寺田寅彦著
津波と人間

文青空

<https://tinyurl.com/375txwdc>

話を暦に戻しましょう。12月24日でもまだ稻に穂がついた状態で田に乾燥のための稻むらがあったとすると、稻刈りは11月下旬、田植えはその4ヶ月前として7月下旬となり、少し遅いのではないかと思われます。梅雨末期の雨を受けて代かきをしてたのでしょうか？広村の村史などで確認しなければなかなかすんなり理解できません。

現在の太陽暦では、ほぼ4年の1回、2月末に1日加えることにより、毎年、太陽の動きと合うように作られていますが、旧暦は閏月を加えることでの調整から想定されるように、○月○日ごろに△△の種を蒔くなどの暦がうまく機能しないのではないかと心配になります。そうなら、「桜の花が咲いたら××を植える」などの方が植物の生理に調和していて、気候変動の影響も含めて植物を栽培するのに適した暦となります。昔の人の農の暦に関する知恵をご存知の方は教えていただけませんか？

これまでに何度か、環境保全型農業に関する話を紹介してきました。農薬や化学肥料を使わずに農作物を育てることは、とっつきにくく感じられがちです。実際、単に農薬や化学肥料を使わなければうまくいく、というほど簡単なものではありません。農薬や化学肥料を使う栽培であって多くの知識が必要ですが、環境保全型農業ではさらに、土壤中の微生物の働きを活発にし、土壤の肥沃度を高めることが重要になります。植物が微生物と共生し、その作物を食べる人も健康になれる、そんな好循環を目指しているのです。

野良素人のつぶやき



▶ この地で使える農暦

ちょうどこの原稿を準備していた折に、1月号の『現代農業』が手に入りました。「高温時代の米つくり 超きほんのき」と題した特集で、多くの興味深い記事が掲載されています。その中に、神奈川県相模原市的小川氏によるイネの多年草化栽培（98ページ）があり、注目すべき取り組みが紹介されていました。新温泉町内には温泉が点在しており、雪の降る寒冷地ではありますが、他の寒冷地に比べると可能性があるのではないかと感じました。記事によると、手間は通常の4分の1ほどで済み、自給農や半農半Xに向いているとのことです。先月紹介した『土・牛・微生物』にも、新しい多年生穀類作物の話が出てきます。イネに限らず、野菜も他の草に負けない大きさまで育てる初期管理が大変なだけに、「多年草化」という視点は今後ますます重要になるのではないかと思います。

高温時代の米つくり 超きほんのき
ちゃんととる たくさんとる 2026

2025年秋、米の概算金は「令和の米騒動」の影響でビックリする高値となりました。ところが一方、近年は異常気象や夏の暑さによって、米の収量や品質が下がっているという話も聞きます。そこで今回、燃える気持ちが空回りにならないよう、イネのきほんをイチから見直す大特集を組みました。

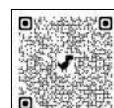


<https://gn.nbkbooks.com/?p=50847>

先日、師走の土曜日に開かれた日高町吹奏楽団の定期演奏会に出かけました。久しぶりに豊岡方面まで足を延ばしたので、斎藤隆夫生誕の地にある静思堂（<https://tanshin-kikin.jp/tajima/48>）と、東井義雄記念館にも立ち寄りました。静思堂は灯台躰躅に囲まれた庭が印象的で、葉を落とした今の姿も趣がありましたが、紅葉の季節にもぜひ再訪したいと思いました。



斎藤隆夫衆議院議員の反軍演説（全文）



<https://tinyurl.com/3rcb847s>

東井義雄記念館（<https://touji-yoshio.org/>）ではビデオを鑑賞し、いくつかのメッセージに触れることができました。中でも「根を養えば、樹はおのずから育つ」という言葉が心に残りました。これは、心の根である「感性」、学びの根である「考える力」、生活の根である「習慣」を丁寧に耕し育てることで、人は真に成長する、という意味だそうです。耕すことが農の代表的な作業であった時代において、人の育ちを「耕す」という言葉で表したのは、実に的確な比喩だったのではないでしょうか。

今後、環境保全型農業が広く普及し、不耕起栽培が当たり前になったとき、人の育ちを表す言葉はどのように変わっていくのだろうかと、ふと考えました。また、土壤の中では無数の微生物が働き、中には岩石の破片からミネラルを取り出して植物に供給するものもいる、ということが広く知られるようになれば、「多様性」という言葉がより重みを持つようになるでしょう。それは、一人一人がそれぞれ意味を持ち、皆が重要な存在であるという東井義雄の教えとも重なります。20世紀末以降に明らかになった土壤微生物の新しい知見を踏まえても、色あせることのない言葉だと感じます。

本

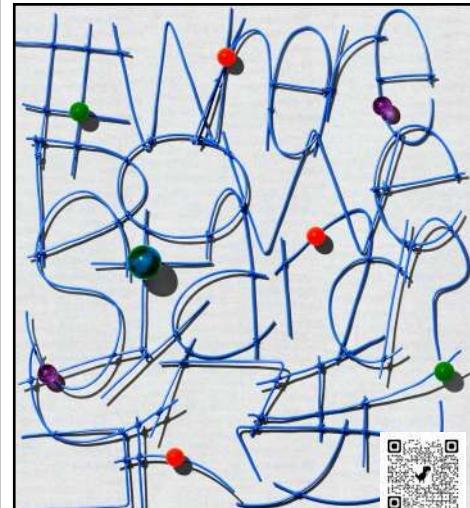
立ち読み



東井義雄著：村を育てる学力

<https://tinyurl.com/4exrcjd6>

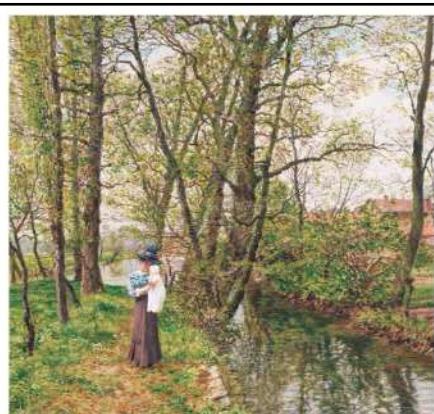
昭和32年、12年間の沈黙を破って明治図書から出版された教育実践記録である。小さな山奥の、つっぽり学校といわれ何時倒れてもおかしくない相田小学校でハツラツとして営まれた、教育の報告であった。ほんものの学力とは、「子どもの感じ方、思い方、考え方、生き方、その論理の歯車にかみ合った力でなければならない。これを『生活の論理』といい、この上に教科の道筋はあくまで教師が主導権を持つという『教科の論理』を加えて東井義雄の学力観は成立している。



2025年12月20日(土)~2026年3月8日(日)
京都国立近代美術館(赤崎公園内)
Sat., December 20, 2025~Sun., March 8, 2026
The National Museum of Modern Art, Kyoto

#WhereDoWeStand?—Art in Our Time
セカイノコトワリ—私たちの時代の美術

- | | |
|------------------------|----------|
| ■日本の祝日 | ■学校 |
| ■日食・月食・日面経過(国立天文台暦計算室) | ■地域祭事など |
| ■旧暦カレンダー(日時説) | ■展覧会・公演 |
| ■二十四節気・雑節(国立天文台暦計算室) | ■赤崎4地区行事 |
| ■六曜 | ■地域行事 |



THE MODERN ARTS
やすらぎの近代絵画 —ユニマットコレクション ミレーからワイスまで—
OF RESTFUL BEAUTY
UNIMAT COLLECTION - From Millet to Wyeth

2025.11.22sat-2026.1.18sun

K 神戸ファッション美術館

- | |
|-----------------|
| ■朔弦望(国立天文台暦計算室) |
| ■公民館 |

2026年1月



ミャンマーへの緊急支援をお願いします
ミャンマー地震 義援金 子どもNGO懐
但馬銀行浜坂支店 普通
4615178 ヒトチキュウノキキン 宛



ガザ緊急支援

QRコード

日	月	火	水	木	金	土
28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日
■先勝 旧暦11月9日	■消防年末…浜坂地域 友引	■消防年末…温泉地域 先負	■大晦日 楞厳寺除夜の鐘	■元日 大安	■銀行休業日 リフレッシュ…新春抽選会	■銀行休業日 先勝
4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
■ぜんざい…るまい(牧公) 友引	■先負 小寒	■田井いきゞ百歳体操 仏滅	■赤崎いきゞ百歳体操 ■小・中学校 始業式 ■浜坂高校 始業式 ■大安	■湯村薬師祭 ■赤口	■美方広域…出初式(消本) ■先勝	■スキー教室(牧公) ■新春かるた大会(夢木) 友引
11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
■町二十歳の…(夢木) ■鳴滝目指…グ(上山) ■先負 下弦	■成人の日 仏滅	■田井いきゞ百歳体操 大安	■赤崎いきゞ百歳体操 ■どちのみ…講座(夢木) ■赤口	■宇都野学…祭(多目) ■先勝	■年賀はがきコンクール(多目) ■友引	■スキー教室(牧公) ■新春かるた大会(夢木) 土用の入り
18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
■年賀はがきコンクール(多目) ■雪上ゲーム体験(牧公) ■仏滅	■田井いきゞ百歳体操 赤口	■赤崎いきゞ百歳体操 先勝	■公民館だより発行 ■友負	■町新春書き初め展(多目)~1/26 ■浜坂北小スキー教室 ■仏滅	■スキー教室(牧公) ■大安	
25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
■町新春書き初め展(多目)~1/26 ■雪玉スト…ウト(牧公) ■麒麟のま…エス(BG) ■赤口	■いい風呂…ゆ～らく館) ■先勝 上弦	■田井いきゞ百歳体操 友引	■赤崎いきゞ百歳体操 先負	■浜坂東小 スキー教室 ■仏滅	■スキー教室(牧公) ■赤口	

▼移動図書館 第4水曜
和田 14:25-14:40 赤崎 14:50-15:05
田井 15:50-16:05 指杭 16:10-16:25

赤崎地区公民館HP

<https://akasaki.site/>

FAX (0796)82-5563

電話(携帯) 090 8233 0843

Mail akasakicc@icloud.com

メールアドレスQRコード→



令和8年
1月号



御火浦

三尾地区
公民館だより

発行
令和7年12月25日



早いもので今年も残り少なくなりました。皆様新しい年を迎える準備で何かとご多用の事と存じます。又寒さも身にしみる日々ですが、

風邪・インフルエンザも流行しています、体調管理は大丈夫でしょうか？
帰ったらうがい手洗いを行ない、十分予防して健康にご自愛下さい。

本年も公民館活動にご理解、ご協力ありがとうございました。来年も3月までに皆様に気軽に参加出来る教室を行ないますので参加お願い致します。

健やかなる新年をお迎えになられますように、心よりお祈り申し上げます。

令和7年12月・令和8年1月 公民館及び地区他行事

プルメリア・メアリー

11月26日（日）午前9時～



今年も春来てつべん新そば祭り
で、フラダンスを披露しました。



フラダンス慰労会



今年の抱負を一人一人が発表してから、ブレ
ゼント交換ゲームで楽しみました。



今年も多くの場所で披露出来ました。ご苦労様でした。

三尾区の懸案で有りました、小三尾急傾斜工事・影岩からようながの落石防除工事が完了しました！



三尾浜坂線

道路災害防除工事

施工 株本建設工業(株)

石碑の裏の落石防護柵も
設置して頂きました。

小三尾地区

急傾斜地崩壊防止工事

擁壁 防護柵

施工 日興建設(株)



12月20日（土）午前9時～

子ども会クリスマス会に公民館が共催して、スノードーム・フェルトツリーを作りました！



スノードームのサンタ・ツリーのフィギュアの設置・レイアウトに苦労しました。



フェルトをボンドで三角山型に貼り付け、飾りをそれぞれのデザインで貼り付けし完成！



完成したドームとツリーを持ち記念写真

その後ケーキを食べメリークリスマス！

令和8年1月17日（土）午前9時

第1回三尾地区ボッチャ大会



青推協では、毎年卓球大会を実施してましたが、地域の皆様と子供たちが顔を合わせたり何かを行なう事が少なくなり、今年から老若男女問わず出来るボッチャ大会行なう事になりました！個人大会では無く3人1チームで出来、和気あいあい出来ます、楽しく行ないますので是非参加して絆を深めましょう！

いきいき百歳体操 三尾っこ
やかクラブが解散した後、自主的に集まって行っています。



令和7年12月公民館・地区・他活動（予定含）

- 随时 いきいき百歳体操
- 5日（金） フラダンス教室慰労会
- 17日（水） メディカルヨガ教室
- 20日（水） 子ども会クリスマス会
(公民館共催スノードーム・フェルトツリー作り)
- 24日（水） 小中学校 2学期終業式
- 28日（日） 正月用生け花教室
- 29.30日 消防年末特別警戒

令和8年1月公民館・地区・他活動（予定）

- 随时 いきいき百歳体操
- 随时 やまざくら練習
- 2日（金） お日待ち（集会所で合同）
- 4日（日） 公民館 新春書初め大会
- 7日（水） とんど焼き
- 7日（水） 小中学校 3学期始業式
- 11日（日） 新温泉町二十歳のつどい
- 17日（土） 第1回青推協ボッチャ大会
- 17日（日） 午後 数珠繰り・念仏講
- 25日（日） 宮ごもり

三尾地区公民館よりお知らせ

令和7年12月28日（日）午前9時～

新春生け花教室が実施されます。

もう締め切りました。この教室の様子は来月号で紹介します。

令和8年1月4日（日）午前9時～

毎年恒例の新春書初め大会を脇本先生に御指導頂き行ないます。年初めから精神統一しませんか。



第21号です。10月12日（日）に開催された、区民ふれあい運動会の様子を紹介します。



曇り空の一日となりましたが、台風の影響でしょうか、温かく過ごしやすい運動会となりました。お世話をいただいた皆様のおかげだと感謝いたします。

春来小学校卒業生の皆さん來館（11/4）

同窓会の後、來館されました。旧校舎と体育館を案内しました。体育館では校歌を合唱されました。

フラワーアレンジメント教室（10/1）



第3回木の枝工作教室（10/4）



令和7年度但馬参与檀信徒研修会



（10/10）
上記の研修会が
但馬長寿の郷で
開催されました。



展示場運営委員視察研修会（10/14）



かねてからの
念願であった、
出口龍憲氏の
自宅を9名で
訪問するこ
とができま
した。中央の
方が御

子息の「出口英希（ひでき）」氏です。

企画展、今後の予定など

★今後の予定★

R 7年

12月～R 8年3月（休館）

R 8年の予定

4～5月 短歌作品展（予定）

福井弘子 氏

6～7月 絵画作品展（予定）

山西周二 氏

8～9月 切手アート展と「木の枝工作」小学生作品展（予定）

10～11月 着物のリメイク展（予定） なっちゃんのリメイクの会

12月～R 9年3月（休館）

R 9年以降の計画等

※田中初子 氏 絵手紙展（計画中） ※小谷 定 氏 絵画作品展（計画中）

※阪本善行 氏 但馬の先人（計画中） ※福井哲也 氏 鉄道写真展（計画中）

※松崎直樹 氏 子どもの作品展（ポスター、デザイン）（計画中）

「切手アートより」

現在、来年度に向けての作品を製作中です。なにごとも継続が大事なのだと実感しています。

なぜなら、作品をつくりながら、制作技術の向上を自分自身で感じているからです。

今、3点目の作品を作っているところですが、次回の作品展では、皆さんには新たな視点で作品を鑑賞して頂けたらと願っています。



春来の自然



「ショウジョウソウ」

前回、90号で紹介した「ジキタリス OR ハナトランノオ」の近くで見つけました。この花は鹿の好物らしく、オレンジの葉の部分は8月にほとんど食べられてしましましたが、9月に負けじと、またオレンジの葉をつけました。

この花は花期に頂部の包葉（ほうよう）が赤く（オレンジ）に色づき、園芸用に栽培されます。世界中の熱帯を中心に帰化植物として分布を広げています。花は小さく目立ちません。

★包は草冠に包と書く漢字もあります。

あっちゃんの夏休み（21）「おじいちゃんの雪ぞり」

前号で書きました「雪ぞりにハンドルをつける」で思い出したことを書きます。

祖父が私の幼稚園時代に作ってくれた雪ぞりが壊れてしまったため（壊してしまった）、小学校高学年時代に改造をしようと試みたわけですが、その頑丈な作りと繊細な心配りに感動していました。

約7年間、かなり乱暴に雪ぞりを扱っていたのですから、壊れるのはやむを得ないと思いつつ全体をみわたしてみると・・

①お尻をつけ、体重をかける部分はかなり頑丈に補強が施してありました。

②刃の部分は竹を丁寧に削り、炎の熱で曲げた上でなめらかにヤスリがけがしてありました。

③手で持つヒモもすぐに切れてしまわぬように、丈夫なヒモがつけてありました。

私が小学校1年生の時に、明治生まれの祖父は59才で他界してしまいましたが、私（孫）をとてもかわいがり、いつも優しい笑顔であったと記憶に残っています。

戦争体験で辛かったこと、しんどかったこと。日本に帰り嬉しかったこと。山の猟師をして、猟銃を使い、獲物を仕留めたこと。etc・・

あっちゃんも大人になり、教職についてからからは、そんな話をじっくりと聞きたかったと強く思うようになりました。

そして、私にも孫が3人でき、いつのまにかおじいちゃんの年を越してしまいました。

★雪ぞりの効果・・体幹と足腰を強くするとともにバランス感覚を養うと言われています。

★「そり」を漢字で書くと・・「橇」、「雪車」、「雪舟」です。



ななむら



今年もお世話になりました!



12月1日、今年話題になった言葉に送られる「新語・流行語大賞」が発表され、年間大賞には高市早苗首相が語った言葉「働いて 働いて 働いて 働いてまいります」が選ばれました。

私はこの1年、計画していた公民館事業ができなかったこと等もあり、高市首相が語った言葉のようには残念ながら働けませんでした。大変申し訳なく思っています。しかし、新規事業2件を含めたその他の公民館事業は、照来地区の皆さまの格別のご理解とご協力をいただき、無事終えることができました。本当に心より感謝申し上げます。

今年も残りわずかとなりました。インフルエンザも流行しているようですから、健康には十分留意され来年もまた皆様にとりまして、素晴らしい年にありますようお祈りいたします。

感謝
感謝
感謝
感謝です！



ありがとうございました

近畿公民館大会に参加しました!

11月28日（金）福知山市で開催された「近畿公民館大会」に参加してきました。

この大会は、近畿2府4県の公民館関係者、社会教育関係者が集い、社会の動向や地域の未来を見据えながら、これから公民館が果たすべき役割や可能性について共に考え、地域コミュニティの活性化や全てのウェルビーイングの実現に向けて研究を深めるとともに、今後の公民館活動の一層の充実・発展を図るために開催するものです。



ウェルビーイングとは、よい（well）+状態（being）という言葉からなり、簡単にいうと、個人の心身と社会が共によい状態であることを意味します。広義には幸福感を意味します。

内容としては、表彰式や記念講演の全大会と分科会がありました。

全体会

全大会の記念講演は、広島県大竹市玖波（くば）公民館の公民館事業の改革についてのお話でした。以前の玖波公民館は「ダメ・暗い・野暮ったい」「自主事業もマンネリ化」「参加者も固定化」という状態だったそうです。なんとかしたいという思いから2011年から改革をスタートさせ、現在では参加者が大幅に増えています。お話しは、大きく分けて3つありました。

(1) 住民主体のまちづくり・意識改革

自主事業講座「学びのカフェ」をスタート ⇄ 公民館をおしゃれにイメージチェンジ
居心地がよくゆったりできるおしゃれな空間で、講師と受講者が同じ目線で参加できる講座

(2) 多世代・多様な交流

公民館、学校、地域が連携 ⇄ 地域の中学生、地域の若者が積極的に協力

(3) 人と人のつながり

「人と人のつながり」とは、どんなに社会が変わっても、変わらないもの・大切なものの多くの公民館が抱える課題を解決している大変すばらしい講演でした。

規模的に照来地区公民館とは大きく違いますが、大変ユニークな講座や交流事業を開催していました。中には私の考えていたものと同じような講座も多くありました。玖波公民館との違いは「やるかやらないか」とと思いました。どんなに良いことを考えても実施しなければ、何もないことと同じです。

「なせば成る なさねば成らぬ何事も 成らぬは人のなさぬなりけり」の精神でいかねばと思います。

分科会

私の分科会では「多世代が集う公民館を目指して」というテーマで話し合いがなされました。どこの公民館も多世代が集う事業には大変苦慮しているとの意見が大半でした。

私も公民館事業に対する考え方や多世代が集う取り組みについて、意見を述べさせていただきました。すると、参加者から「スタンプラリーや紙芝居は良い取り組みですね！」と言われ、ちょっと良い気分になり喋り過ぎてしまいました。褒められるとすぐ調子に乗る悪い癖が出てしまいました。

『無用の用！』

12月8日ノーベル化学賞を受賞した北川進京都大特別教授が、スウェーデンのストックホルム大の講堂で記念講演を行ないましたが、その際「無用の用」という考え方を紹介し「無用なものなど存在しない」と話しました。

「無用の用」とは、一見意味がないように感じるものが、実は重要な役割を担っているという意味です。


私も無用なことはないと信じてきましたが、自信をもって言えませんでした。しかし、今回、老子や莊子の言葉ではありますか、北川教授が話されたことで確信に変わりました。

皆さん、無用なことはありませんよ！

お知らせ

令和8年の1月、2月の「メディカルヨガ教室」をはじめとする公民館事業は、例年どおり積雪や路面の凍結等が予想されるため、お休みとなります。

館長



照来の歴史 (80) 『古道（旧道）』

大正4年に刊行された美方郡誌に、照来の道路についての記述がありました。それによると「道路は道幅が狭く山石が散積し雨天時には泥はね著しく下駄などでの通行容易ならず。」と記されています。

明治時代だと思われますが、照来から他村に通ずる道路として、現在使用されている道路を含め、次のような道路があったようです。<原文は読みにくいため、修正している部分があります。>

(イ) 湯村に達するもの [1里 = 3.9273km 1町 = 109m]

桐岡と湯村を連絡する主要なる道路にして、人事上経済上最も深き関係を有す照来村内飯野の一部を除けば湯村に達するもの皆この道による外なし。道程この間三十町 (3.27km) とす。その内桐岡に近きおおよそ三分の一は傾斜、最も急にそのうえ石片多く突起して車の通行すこぶる難渋なり。

(ロ) 竹田に通するもの

飯野と温泉村の内竹田村とを連絡するものにして、道路やや平坦良道を交へ車馬の通ずることを得道程一里十四町 (5.45km) とす。飯野の村外より行くこと二十余町にして田園の間を左に分岐する一間道あり、数町にして八田村千原に達する近道とす。

(ハ) 相に通するもの [開闊 = 見通しの良い広々とした場所]

多子村より切畠を経て相に通する道路にして、この間一里十四町 (5.45km) なり。多子村より俗称切畠野に至る十五六町 (約1.7km) 間は少々急傾斜をなせるものあれ、それより本村に至る間は開闊 (かいかつ) せる波状地にして格別の傾斜なく相に達することを得又切畠野の中央より十余町にして春来峠に通する分岐路あり。湯谷越に比すれば迂回路なるも春来の険しい坂を避けんとするものはこの道によるを便とす。

(二) 春来に通する間道

俗に湯谷越という。多子より字和津ニゴリ牛ヶ谷を経て春来峠の西麓高橋 (橋名) の袂(たもと)に於て県道に合す山腹の小みちにして差したる勾配なく行旅平易なり。

(ホ) 中辻より岸田に通するもの

俗に関尾峠という。中辻村を下ること数町にして字セトノ森に至る。これより田圃の間の坂路を登ることおおよそ七八町 (約800m) にして雑木繁茂せる青地林に至る。これより八九町 (約900m) にして頂上に達し、それより十二三町 (約1.4km) 山を下りて岸田村に着すべし。峠高峻にして赤土の坂路なれば通行困難なれど、奥八田に通する主要の間道なれば人通り常に絶えず。

(ヘ) 塩山より前村に通する間道

俗に寸原峠という。塩山村より迂回せる坂路を上ること十二三町 (約1.4km) にして頂上に達す。これより十四五町 (約1.6km) 前村に至る。関尾峠より稍々(やや)低地なれば旅人またこの道を選ぶもの多し。

(ト) 飯野より宮脇に通する間道 [傳 = 教育者、子どものもり役]

俗に宮脇峠という。坂路険しければ行人はなはだ稀なり。里人傳 (ふ) へ伝う狼等棲息せしとこの間一里 (約4km) 弱。

温泉町郷土読本にも「照来と八田を結ぶ道」の記述があります。

- 1 飯野から宮脇峠を越え宮脇に行く「宮脇越え」
- 2 塩山から寸原峠を越え前村に行く「寸原越え」
- 3 中辻から関尾峠を越え岸田に行く「関尾越え」
- 4 照来里道飯野から千原に行く道



今年も残すところ数日となりました。大掃除、新年に向けての準備などでお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

八田地域の皆様には、今年一年地区公民館事業の推進に多大なご支援をいただきました。皆様の温かいご支援ご協力に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

新しい年「令和8年」が、明るく希望の持てる年になることを願っております。どうぞ皆様お揃いでよい年をお迎えください。



神社鳥居のしめ縄飾り取り付け作業（千原区）

切り絵講座から

12月16日（火）『干支の切り絵講座』を行いました。八田コミセン前館長大森利昭先生が今年も講師。作業の手順をご指導いただきながら、来年の干支「午」の切り絵製作に熱心に取り組みました。



力作が揃いました！



今年で8年目になる本講座。毎年参加される皆さんは作業も素早くでき、見事に作品を仕上げました！

ボッチャ練習会から

12月18日（木）に実施した12月健康づくり講座「ボッチャ練習会」に、奥八田から3名の方が参加されてご一緒にボッチャ競技を楽しむことができました。音楽やスポーツ等、地区公民館の事業を通して、奥八田の皆さんと交流する分野を今後とも増やしていきたいと考えていますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



音楽の広場 ～クリスマスコンサート～



12月14日(日)『音楽の広場～クリスマスコンサート～』を開催しました。お招きしたのは3年前にもお越しいただいたアカペラグループ『PPMP』の皆さん。今回も素敵なか一モニーで心に染み入る演奏をご披露いただきました。また歌唱療法士の宮脇由美先生には「歌って元気！歌って脳トレーニング！」というテーマでお話をいただき、来場者で満席の会場全体が和やかな雰囲気に包まれました。



「八田地区公民館料理教室」より

前回の料理教室が今年の3月ですから約8か月ぶりの開催になります。

今回は、「カニ」をメインの食材とした料理にチャレンジしました！



カニすき、カニ汁など
カニづくし料理完成！



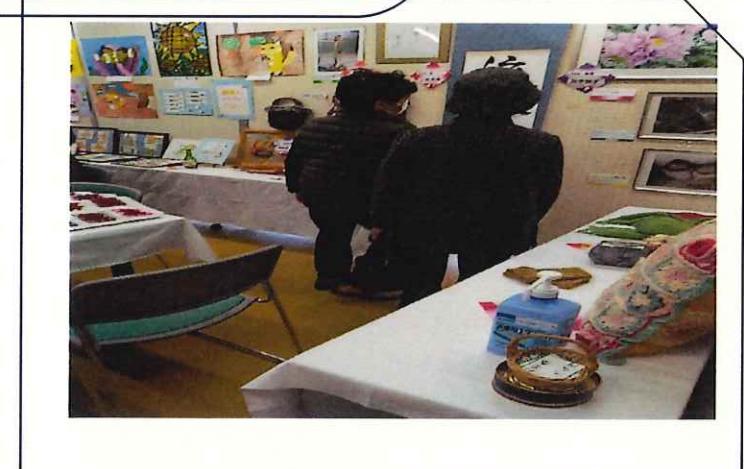
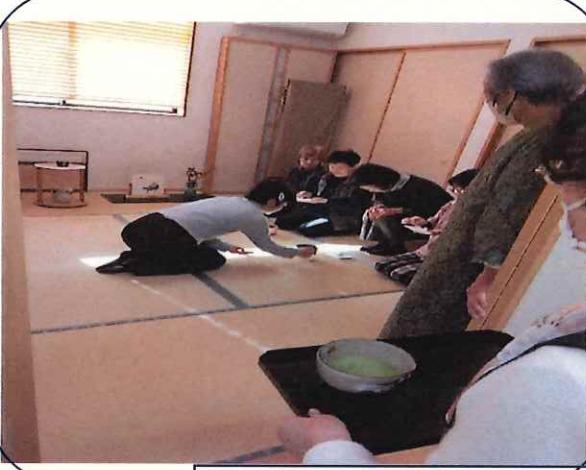
時間はかかりましたが最高の味でした。なかなか体験できない調理をすることができました。次回は年が明けて2月の予定です。

みあけ 45 号 奥八田地区公民館令和7年12月25日

…あれよ、あれよ、と今年も残すところあとわずかとなりました。皆さんには、師走の候ますますご清聴のこととお慶び申し上げます。本年も公民館活動にご理解、ご協力を頂き本当にありがとうございました。たくさんの感謝や反省をして心新たに、新しい年を迎えることを願っています。皆さんもお体をご自愛され、どうぞ良いお年をお迎えください。来年も本年同様、何とぞよろしくお願ひいたします。

小さな公民館の大きな文化祭 11月22日・23日・24日

ご協力、ご来場ありがとうございました。今年は、3日間の開催でした。



今年は、小幡静恵さんにお茶席を開いて頂き、美味しいお茶、お菓子を頂きました。 「お点前のお茶の味は最高でした。」と大好評。沢山の素晴らしい出展作品、沢山のご来場、準備から、後片付けに至るまでお手伝い頂いた運営委員の皆様ありがとうございました。地域の皆さんに沢山の感謝です。本当にありがとうございました。

さようなら旧八田中体育館・館長のひとりごと

あれは、いつの事だったか、大きなセーラー服に身を包んだ中学生になつた私の姿。体育の授業でボールを追いかけて走った床の感触、3年間の色々な思い出が鮮明に浮かんでくる。『仰げば尊し わが師の恩』・・・卒業式の日、友との別れに涙が止まらなかつたあの日も体育館は、静かに見守つてくれていた。セーラー服姿の友の顔が思い出と重なる。又思い出が一つ消えていく。寂しさが押し寄せてくる。毎日、「みあけ」で、解体の激しく崩れていく音が今も耳に残る。さようなら体育館、思い出をいっぱいありがとう。そして、長い間お疲れ様でした。

解体工事中の体育館



令和8年 1月の予定

健康麻雀教室9・16・23・30(金)

リメイク 10・24(土) 習字教室 17(土) ポツチヤ練習会 12・26(月)

歴史講座 18(日) お茶席 25(日)(参加費 300円 お茶、お菓子代)

お茶席のご案内 1月 25 日(日)10:00~12:00

茶会で、新年の挨拶を交わし、1年の始まりのお茶の新年会です。是非とも、皆さん新しい年、気持ちも新たにお茶席に参加しませんか。美味しいお茶、お菓子を頂き、おしゃべりしませんか。沢山の参加お待ちしております。

クリスマス演奏会・ 12月 14 日(日)八田コミセンでクリスマス演奏会。🔔

アカペラグループ PPMP の皆さんの素晴らしい演奏、山村章次さんの八田公民館バンドも出演。宮脇先生指導の歌う脳トレーニング・・思わず自分の脳の鈍さに苦笑。音楽に聞き惚れ、感動の涙あり、笑いありの本当に有意義な時間でした。一足早いクリスマス気分に浸つた演奏会でした。

